

# 第5号 稲作管理特報

令和3年6月18日  
朝 日 町  
黒東地域農業技術者協議会

コシヒカリの生育は、ほぼ平年並みとなっています。中干し後は間断かん水を実施し稲の活力を高めましょう。まだ、中干しが終わってない場合は、晴れ間を逃さず中干しを実施しましょう。

## 【コシヒカリの生育状況（みな穂管内）】

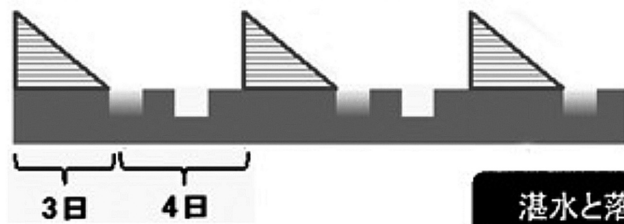
	田植日	6月8日					6月15日				
		草丈 cm	茎数		葉齢	葉色	草丈 cm	茎数		葉齢	葉色
			本/株	本/m <sup>2</sup>				本/株	本/m <sup>2</sup>		
R3	5/11	28.2	10.6	225	7.2	4.1	33.9	17.8	380	8.6	4.2
R2	5/12	31.5	16.3	346	7.5	4.3	39.3	23.0	492	9.1	4.3
平年	5/12	30.3	11.5	233	6.8	4.3	35.4	17.6	356	8.3	4.4

## 1 「中干し」後の水管理

### ○中干し後から幼穂形成期までは「間断かん水」

- ・根の発生は幼穂形成期まで急速に増えます。幼穂形成期まで湛水と落水を繰り返す「間断かん水」で土壌に酸素と水を供給して根の発達を促しましょう。
- ・幼穂形成期頃までに、足跡深さが3cm程度の硬さになるようにしましょう。

### 間断かん水のイメージ



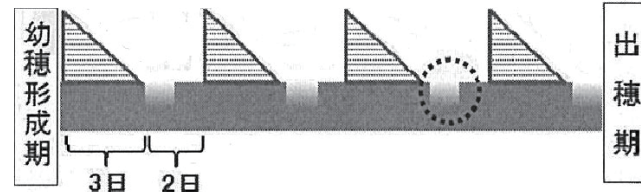
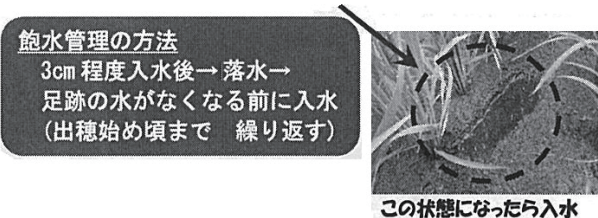
【間断かん水の方法】  
乾きやすい圃場：入水→落水→2～3日落水  
乾きにくい圃場：入水→落水→4～5日落水

湛水と落水を繰り返し、根に新鮮な水と空気を交互に供給

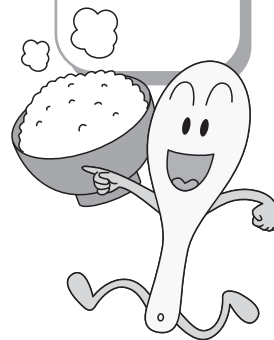
### ○幼穂形成期から出穂期までは「飽水管理」

- ・常に足跡や溝に水が残るくらいの状態を保ち、根の活力と葉色の急激な低下を防止しましょう。

### 飽水管理のイメージ



中干し後は、間断かん水を実施し、  
稲体の健全化を図りましょう！



## 2 「エスアイ加里らくだ」の施用

- ・管内の水田土壌(特に、砂壤土)では、「カリ」及び「ケイ酸」の含量が大幅に減少しています。稲の受光体勢を改善し、下葉の枯れあがりを防ぐために、必ず補給しましょう。

施用時期：6月20～25日頃 施用量：15kg/10a



## 3 後期除草剤の散布

～茎葉処理剤～

- ・ヒエや広葉雑草が残った場合は、後期除草剤を散布しましょう。

対象雑草	農薬名	成分数	散布時期	散布量 (kg/10a)
ヒエ	トドメMF1キロ粒剤 (湛水してから散布する)	1	田植後14日～ノビエ5葉期 (収穫50日前まで)	1kg
ヒエ 広葉	フォローアップ1キロ粒剤 (湛水してから散布する)	2	田植後15日～ノビエ5葉期 (収穫60日前まで)	1kg
広葉 雑草	ハサグラン粒剤 (落水してから散布する)	1	田植後15～55日 (収穫60日前まで)	3～4kg

## 4 農作業時の熱中症予防チェックシート

熱中症が原因でめまいなどを起こし、重大事故につながることもあります！  
下記の項目をチェックして、熱中症を予防しましょう。

- 天気や気温を確認しましたか？  
☞ 急に熱くなる日、風が弱い日、湿度が高い日は熱中症にかかりやすくなります。
- 体調は万全ですか？
- 朝ごはんは食べましたか？  
☞ 朝食で栄養分と水分をきちんと取りましょう。
- 日差しを遮る帽子はありますか？
- 涼しい服装を選んでますか？
- 飲み物は持ちましたか？  
☞ 水分補給をこまめにとりましょう。高齢者は水分不足や暑さを感じにくくなっているため、のどが渇く前に給水しましょう。大量に汗をかく場合は、塩分も補給しましょう。
- 二人以上での作業ですか？
- 作業場所は熱がこもりませんか？  
☞ ハウスなど施設内での作業は、風通しを良くしましょう。
- 作業計画に無理はありませんか？  
☞ 涼しい時間帯に作業しましょう。休息はこまめにとりましょう。
- 緊急連絡先を知っていますか？  
☞ いざという時のために、緊急連絡先を持ち歩きましょう。